

広報

かつやま

9月号

No.539

平成12年9月14日発行

大盛況！ 恐竜エキスポ

まもなくフィナーレ



(8/18 恐竜エキスポメイン会場で)



楽
し
か
っ
た
の
夏
思
い
出
の



今年、県内の夏の話題を独占した「恐竜エキスポふくい2000」。一日最高三万人の入り込みを記録した超ビッグイベントがまもなくフィナーレを迎えます。
 約二カ月間、たくさんの方が私たちのまち勝山を訪れ、また多くの市民がイベントに参加してきました。
 歴史に残る「暑い、熱い」勝山の夏を、いっしょに振り返ってみましょう。



連日の猛暑にも、入込客は順調に増加。

暑さ、人出も最高



みを記録したのは八月十三日の三万八百九十六人。安全管理のために入場制限をした恐竜博物館は、お昼前後に約一時間半待ち

七月二十日に始まった恐竜エキスポは当初、土曜・日曜で一人万台、平日は五千人から八千人台で推移。晴れの日は続いたことから順調に入り込み数を増やしていきました。八月に入ってから土曜・日曜のナイター営業が始まり、ライトアップで幻想的な会場を演出。旧盆をはさむ八月十二日から十六日の五日間で十三万人余りが来場しました。最高の入り込



の状態になりました。九月十日現在の来場者数は六十八万三千七十七人。当初目標の六十万人を突破し、七十万人に達する勢いで入場者を増やしています。期間中の天候も記録的でした。七月二十日から八月末までの最高気温の平均は三四・三度で、そのうち最も高かったのは八月二十五日の三七・五度、降水量は合計でも八八・五ミリメートルでした。(勝山市消防署観測データより) 会場内に設けられた噴水や池には、涼を求めて子どもたちが集まり、水遊びをする姿が見られました。各パビリオンでは、CG技術を駆使して制作されたアドベンチャーシアター、メインステージで繰り広げられるマジックやアクロバット、現代に生きるは虫類の展示、一番人気の恐竜博物館等々、子どもからおとなまでが楽



60万人目の入場者となった
山下香奈子さんの家族(愛知県犬山市)

子どもたちは、恐竜博物館の動く恐竜が本物だと思ったようで、「柵を越えてこないかなあ」って話していました。4時間半ほどだったので時間が足りないくらいでしたが、楽しい時間を過ごせました。

東海北陸自動車道を通って、勝山まで3時間ほどで行くことができました。大きな大仏さまもあって、いい感じのまちだなと思いました。スキーをするので、子どもを連れてまた勝山を訪れたいと思います。

しめる企画が、次々と訪れる来場者を楽ませてくれました。イベントの前半に行われた駐車場のナンバ調査で、約六割が県外からの来場者であることがわかりました。北海道や鹿児島ナンバーの乗用車があったほか、島根県から二度もやってきたという親子や、沖縄からはるばる来た家族など、まさに恐竜人気の高さを示す結果が現れました。



目標の60万人突破

観光PRの 新たなきっかけに

エキスポに訪れる来場者を市街地や観光地に呼び込もうと、商工業者やまちづくり団体等で構成する市の実行委員会が様々な事業を実施。チャマゴン村をはじめ市内にも足を運ぶ来場者の姿が見られるなど、恐竜エキスポは観光PRの新たな展開のきっかけになりました。



平泉寺白山神社にて

恐竜エキスポでは、大型イベントとしては全国でもはじめて、「パーク・アンド・ライド」方式を採用。ほとんどの駐車場をメイン会場から離れたところに配置し、無料シャトルバスでピストン輸送する方式がとられました。市街地に最も近い弁天河原に設置された第三駐車場は、土曜・日曜を中心に利用され、勝山郵便局前に設けられたチャマゴン村は無料シャトルバスの利用者などでにぎわいをみせました。チャマゴン村には、特産品等の販売や喫茶コーナーのほか、勝山特産の「おろしそば」コーナー、恐竜化石発掘や足跡採取、恐竜乗り物などの体験



発掘体験で
化石鑑定の
指導をした

勝山恐竜研究会
旭 憲義さん

初めて体験する子なんかは、「あった、あった」と大きな声をあげて喜んでます。それに、最初は子どもがやりたいというので始めた発掘体験だったはずなのに、自分のほうが夢中になってしまうお父さんの姿をよく見かけました。恐竜に興味をもってもらういい機会になったと思います。

すばらしい恐竜博物館が勝山市にできたんですから、もっともっと市民が恐竜に関心をもってほしいですね。博物館を盛り立てる市民の協力体制がぜひとも必要だと思います。

コーナーが設けられました。「おろしそば」は一杯百円ということもあって、用意された一日約千食を完売。杉山の発掘現場から一億二千万年前の岩石を持ち込んだ恐竜化石発掘体験コーナーは、特に人気をよんでいました。

また、勝山市ふれあい交流館「勝山ニューホテル」は、恐竜化石の発掘現場と平泉寺など、市内観光をバックにした企画を展開。平泉寺では観光ボランティアらが境内の案内を担当し、初めて訪れた人たちは「こんなにいいところがあったんですね」と、歴史の深さと自然環境のすばらしさに感銘していました。さら

ふれあい交流館主催
市内観光

- ①白山平泉寺境内
- ②左義長やぐらが展示されている
上袋田区コミュニティーセンター
- ③杉山の恐竜化石発掘現場



チャマゴン村

- ④足跡採取体験
- ⑤化石発掘体験
- ⑥恐竜カート
- ⑦おろしそば・
喫茶コーナー



チャマゴン村村長
四谷昌則さん



イベントが開催された60日間だけでなく、将来につながるかたちで勝山をPRすることができたと思います。お客さんから、「もう一度勝山に来たい」という声を何度かお聞きしました。

それに、ボランティアが一生懸命対応している姿を見ると、「勝山もすてたもんじゃないなあ」と思いました。こんな機会は今後はないと思うんです。私たち市民も人間的に成長した面があるんじゃないでしょうか。



勝山市ふれあい交流館で企画された「チャマゴンWelcomeサイト」で左義長ばやしを体験する宿泊客

にふれあい交流館では、宿泊客に思い出を残してもらおうと、夏休み中の土曜日を利用して縁日を企画。「チャマゴンWelcomeサイト」と題してホテルのロビーで、左義長ばやしの再現やそば打ち、お抹茶などで宿泊客をもてなしました。



8月末日までに電車を利用した来場者は、17,295人（幼児など無賃の人は含まない）で、メイン会場入場者の3.4%を占めています。

数をカウントしました。そのほか、民宿や旅館などでも、昨年に比べて一・二倍から二倍以上の利用があった施設がありました。観光パンフレットなどに載っているおそば屋さんやお店の場所を尋ねる人や、「左義長まつりの本番にまた来てみたい」と話す見物客などもみられ、恐竜エキスポは多くの人に勝山のいろんな顔を「顔」を知って頂く機会になりました。



ボランティアセンター
「DREAM2000」

センター長

山本英樹さん

思った以上にたくさんのかたにボランティアとして参加していただきました。一番うれしいのは、来場者から「ボランティアの対応が気持ちよかった」という声をお聞きすることです。“もてなしの心”が伝わったのかなと思います。

「DREAM2000」以外にも、市内のいろんなところでボランティアに参加されたかたがおられます。ボランティアに参加したことが一人ひとりの心の中に誇りとして残っていけば、“恐竜”が勝山全体の宝になっていくと思います。それにボランティアに参加して、博物館のことなどいろんなことがわかったかたも多いのではないのでしょうか。



げようと、ステージでの熱演が続きました。

エキスポのボランティアは会場だけでも、マップ配り、ごみ拾い、写真撮影サービスなどの業務にすでに約四千人が参加。フラワーロードのフランチーの水やりや、チャマゴン村での協力など様々な業務の参加者を含めると、延べ八千人規模になると推定されます。暑い中でのもろくて親切な対応は来場者からの評判もよく、エキスポ運営の大きな柱の一つになっています。

また、メインステージとふるさとステージには、市内から二十五の団体が出演しました。日ごろの練習成果を発表する団体や、今回のイベントのために結成したグループなど、地元で開催されるエキスポを盛り上

その一つ、八月二十六日には、アスペン音楽祭の市民コンサートがメインステージで行われました。小学生合唱団、同音楽祭初めての中学生合唱団、そして祝祭合唱団、祝祭吹奏楽団の総勢二百七十五人は、さわやかな歌声と迫力ある演奏を披露しました。同音楽祭は今年で十周年を迎え、アスペンの



夏まつり

パワーあふれる恐竜が市街地をのし歩きました。

関連イベントもにぎやかに

参加と交流

今回の恐竜エキスポにはたくさんの市民が関わってきました。また、エキスポをきっかけとして関連事業が開催されるなど、市民の参加と交流の輪が広がっています。

音楽家によるメインコンサートのほかに、勝山城博物館を利用した記念ミニコンサートも企画されました。

一方、「かつやま夏祭り」では、恐竜みこしが市街地を行進。地区子ども会や団体が造り上げたオリジナル恐竜がのし歩きました。皮膚の色や血管の膨らみまで再現した本物そっくりのみこしや、かわいい恐竜を表現したものなどさまざまです。担ぎ手の衣装や踊りにまで工夫を凝らす団体もあって、まさに「恐竜フェスティバル」。納涼花火大会は、例年の二倍の二千発が打ち上げられ、市民のほか帰省客やエキスポ帰りの人たちが夜空に咲く大輪を楽しみました。



ステージ発表



参加することでエキスポの応援を。市内から25団体が出演。

恐竜博物館が完成したことで、市外の人たちとの交流も始まっています。八月二十九日には、三重県の鳥羽恐竜研究振興会を中心とした一行が来勝。勝山市議会、商工会議所、観光協会、恐竜研究会の代表らと意見交換をしました。

このほか、北陸郵政局長主催による県立恐竜博物館館長の濱田隆土さんと元横綱若乃花の藤島親方の文化講演会が開かれるなど、ミニイベントにふさわしい事業が行われました。

記念講演会



“兄弟対決”の秘話などを語る藤島親方。



交流会

恐竜化石が発見されている三重県鳥羽市の一行が、市民らと意見交換。

青春Ing



松村直美さん(22)
=荒土町=

人とふれあえる活動が続けたい

みんなのページ

ひと声

松村さんは、県政青年フォーラム推進員を中心とした「優芽^{ゆめ}づくり隊」のメンバーの一員として活躍しています。優芽づくり隊はチャマゴン村の足跡採取のボランティアとして協力。「県外から来たお客さんから、勝山っていいところですね」といわれたときは、本当にうれしかった」と松村さんはいます。

また、一年前から企画し、スポンサー集めで苦労したという手作り結婚式「恐竜DEWEディング」では、フッピーの着ぐるみの中で奮闘したそうです。

このような活動をとおして、「人の輪がひろがり、前より明るくなった」という松村さん。これからも人とふれあえる活動をしたいと、エキスポの経験で得た楽しさを隠しきれないようです。

われら仲間



自転車全国大会に出場
—— 鹿谷小学校代表チーム

毎年開催されている交通安全子供自転車大会の福井県大会で鹿谷小学校チームが優勝し、八月に東京で行われた全国大会に出場しました。代表チームは、六年生の但馬祐樹さん、山内佳佑さん、嶋田智絵さん、辻真寿美さんの四人。勝山警察署から出場の話があり、早々に名乗り出たメンバーです。

県大会は七月八日で、そのちょうど一カ月前から放課後を利用した特別練習を開始しました。競技は学科テストと実技テストの二本立て。練習日にはまず二十分交代で、道路標識や自転車の安全な乗り方に関する模擬テストなどで学科の勉強をしました。また体育館とグラウンドで、道路を想定した安

全走行や技能走行の実技練習をするなど、夏休み返上の練習が続ききました。

県大会は二位のチームと総合点で同じでしたが、学科テストのよかった鹿谷チームが一位となり、全国大会への出場権を手に入れました。

全国大会では、「学科試験の問題が難しかった」、「緊張して練習の成果を出すことができなかつた」といいます。しかし大会に出場したことで、「自転車のことがよくわかつた」、「道路で安全に走行できるようになった」、「一生に一度しかできない経験ができてよかつた」と、充実感を感じることができたようです。

クローズアップ

ひよっとこ面をかぶった男衆が大き
なほうきで道を掃き清め、お殿様や七
福神、天狗や猿などが笛・三味線の音
に合わせて練り歩く行列。そして、神
社の前で奉納する祝いの舞い。



市内でも珍しい北
谷町谷地区の伝統行
事「はやし込み祭り」
が二十八年ぶりに復
活しました。同地区
出身者らでつくる

「はやし込み保存会」(源野忠行会長)
が中心となって再現。旧盆の八月十六
日ということもあり、市内外から集ま
った出身者ら約四百五十人が駆けつ
け、静かな山あいの里に久しぶりに活
気が戻りました。
江戸時代中期ごろに始まったという
この祭りは、戦争などで何度か途絶え
た時期があったものの、昭和三十年代
までは毎年行われていたといえます。
しかし、三八豪雪や人口の急激な流出

谷区「はやし込み祭り」 伝統行事を復活

とともに中止。その後昭和四十七年ご
ろに一度行われただけで、以来二十八
年間途絶えたままになっていました。
「祭りを知っている人が高齢化し、
教え伝えることができなくなってしまう
うかもしれない。何とかその人たちが
いるうちに若い人たちに伝承し、後世
に残したい」。そう思った源野忠行さ
ん(68)は昭和町一丁目IIらは昨年八
月、出身者でつくる谷むつみ会の役員
会で祭りの復活を提案。新たに「はや
し込み伝承準備会」を発足させ、単独
の組織でその実現に向
けて動き出すことにな
りました。

資金の調達、小道具
や衣装の製作など苦勞
は耐えなかつたよう
ですが、谷地区以外の北
谷町出身者の参加も得
て、この日を迎えるこ
とができました。
地区の説教場を出発
した行列は神社までの
道のりを、祭りの歴史
を踏みしめるかのよう
にゆっくりゆっくりと
練り歩きました。神社
では山本浩行君(村岡
小五年)による三番叟
(さんばそ)の舞い
と、獅子とひよっとこ
の面をつけた男性によ

祭りを終え、源野さんは「みんなの
心が、そして足が少しでも谷に向いて
もらえるよう願っている。保存会とし
て今後も伝統芸能を次代に伝承すべく
がんばっていきたい」と話し、来年以
降の継続を視野にいった活動をまた始
めようとしています。

出身者らの熱意で実現



▶神社の境内で三番叟を舞う
山本浩行君



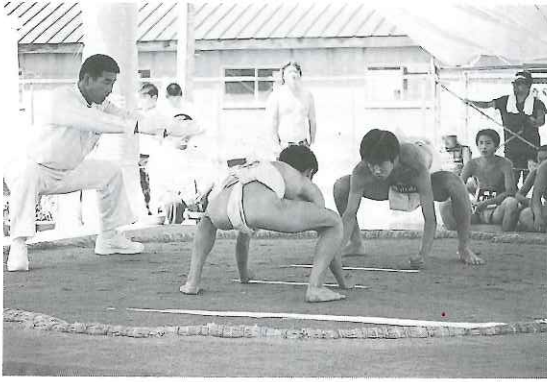


団体戦で南部中大健闘

北信越中学相撲大会

第二十一回北信越中学校総合競技大会の相撲競技が八月八日、勝山北部中学校の相撲場で行われました。競技は団体戦と個人戦に分かれ、北信越地区の五県から二十チーム、百五十六人が参加しました。

福井県代表として団体戦に出場した勝山南部中学校は、予選リーグで決勝トーナメントへの進出を決定。さらに決勝トーナメントで強豪石川県代表の三崎中学校を破り、ベスト四入りを果たしました。準決勝では惜しくも敗れましたが、市内中学校の相撲チームで初めて三位に入賞し、大健闘をとげました。



「かつちやま・あじな便り」好評

第一便発送作業終える

市が市内関係機関とタイアップして実施している「かつちやま・あじな便り」第一便の発送作業が、八月九日に奥越地域地場産業振興センターで行われました。

七月末で締め切られた申し込み数は四百二十五口。昨年より八十九口多く、平成八年以来毎年百口前後ずつ増え、好評を得ています。季節折々の特産品などを、来年の三月まで三回に分けて発送します。

今回は若猪野メロンやミディトマト、ようかんなどの六種類。担当者は「ふるさとの新鮮な味を届けようと、手際よくこん包作業に当たっていました」。

アスペン青少年が

ホームステイなどで交流

友好都市米国アスペン市から中学生八名と引率者一名が勝山市を訪れ、ホームステイや様々な活動を通して交流を深めました。

滞在期間は八月七日から十九日までの十二日間。そのほとんどを九軒のホストファミリー宅に分かれて、家族の一員として生活しました。また、習字を書いたり座禅を組んだり、日本の文化に触れるとともに、ホストファミリーの子どもたちといっしょに夏まつりのおみこしを担ぐなど、勝山の夏を楽しんでいました。

この交流事業は相互に青少年を派遣するかたちで、平成七年から毎年実施しています。



エキスポのメインステージでダンスを披露するアスペン市の中学生ら

平成12年度 勝山市表彰式

地方自治や産業振興など各分野で貢献のあったかたがたを表彰する平成12年度勝山市表彰式が、市制施行記念日の9月1日、教育福祉会館で行われました。

表彰を受けられたのは次のみなさんです。 (敬称略)



地方自治功労

田島清一郎 (69) 〓 遅羽町比島
 区長として、地域住民の福祉の増進、地方自治の振興発展に寄与された。
 佐々木麗子 (69) 〓 平泉寺町平泉寺
 人権擁護委員として、人権相談、人権啓発活動に携わり住民福祉の向上に寄与された。

社会福祉功労

山岸 彰 (75) 〓 元町一丁目
 補導委員、民生委員推薦委員を務め、健全な青少年育成、市民福祉の増進に寄与された。

産業功労

岩先 政雄 (67) 〓 元町一丁目
 石畝 弘 (66) 〓 元町一丁目
 白木 督三 (65) 〓 芳野町二丁目
 三氏は勝山商工会議所常議員として、市の商工業の発展に寄与された。
 牧下 信芳 (71) 〓 平泉寺町平泉寺
 横井 義明 (66) 〓 北郷町森川
 松田 三郎 (53) 〓 村岡町寺尾
 三氏は勝山市農業委員として、遊休農地対策等の農政活動に尽力し農業行政の発展に寄与された。

教育文化功労

山内フミ子 (74) 〓 元町一丁目
 勝山市連合婦人会役員を務め、婦人の社会活動を推し進めるとともに、女性の地位向上に寄与された。
 長谷川義孝 (73) 〓 遅羽町北山
 童謡の会役員として、童謡を通して豊かな心と人づくりに貢献された。
 山口由紀子 (60) 〓 鹿谷町矢戸口
 地元鹿谷小学校下への特別な感謝の

未来に残そう京福電車

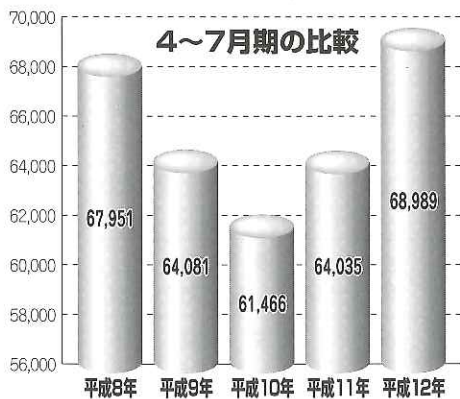
気をゆるめず

さらなる電車利用を

平素から京福電車利用促進にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。
 四〇七月期の電車乗客数(勝山市分)は六万八千九百八十九人で、対前年度比一〇七・七%の増加、ここ五年間と比較しても最高となっております。
 これはみなさんのご協力のおかげで、特に通勤定期利用者の増加が大きき要因となっております。また、本年度は「恐電工キスボふくい2000」が開催され、一日平均400人以上のかたに電車を利用していただいています。

消防交通功労

念から、学校へ多額の物品を寄付し施設の充実に寄与された。
 笠松 一郎 (60) 〓 北郷町森川
 早川 常夫 (58) 〓 本町四丁目
 消防団員として献身的な活動により、防火意識の啓蒙、災害防止に努め、市民生活の安全に寄与された。



「なくなったらどうする!京福電車」を合言葉に電車利用にさらなるご協力をお願いします。
 京福電車の利用促進に関するお問い合わせは、総務部京福電鉄越前本線存続対策室(本内線227番)へ。

29



国民健康保険証 十月一日に更新します

保健衛生課国民健康保険係 (☎内線266)

現在使用中の国民健康保険証は、平成十二年九月三十日が有効期限となっています。十月一日からの新しい保険証は九月三十日までに被保険者宅へ郵送します。保険証の色は、一般は「ラベンダー色」、退職者は「桃色」です。旧保険証は、市役所保健衛生課、もしくは最寄りの公民館へお返しください。

●遠隔地用保険証について

遠隔地用の保険証が必要な場合は、十月二日以降市役所市民課において交付申請してください。

【申請に必要なもの】

就学中のかた▼新しい保険証、在学証明書
長期にわたり住居を離れるかた▼新し

い保険証、入所証明書（施設や寮入所の場合）

※卒業など遠隔地用保険証が必要でなくなったときは、必ず市民課へ届けましょう。

問合せ▼保健衛生課国民健康保険係 (☎内線261番・266番)

司法書士無料法律 相談所の開設

福井県司法書士会

福井県司法書士会では、土地や建物の相続・売買・贈与などの登記、会社設立等の登記、調停や訴訟の書類作成手続、クレジット・サラ金問題、高齢者の財産管理など法律上の問題について、司法書士無料法律相談所を開設します。どうぞお気軽にご利用ください。

とき▼10月1日（日）
午前10時～午後4時

ところ▼大野市Ⅱ大野公民館

福井市Ⅱ福井市文化会館・福井商工会議所・福井県司法書士会事務局など

消費者センター情報

クリーニング トラブルを防ぐために

衣替えのシーズンがやってきましたが、毎年クリーニングトラブルの相談が絶えない季節でもあります。

「ボタンなど装飾品がとれた」「色、サイズ、風合いが変わってしまった」「ドライクリーニングから返ってきた洋服を次の日着用したら皮膚がかぶれた」という相談が多く聞かれます。

昔に比べて多種多様な素材が増えているので、保管にはじゅうぶん気をつけてください。

<ポイント>

- ・購入時には表示をよく見て、洗濯方法を確かめましょう
- ・予備ボタン、端布、購入レシートは日ごろから残しておきましょう
- ・クリーニングに出す前と出した後は、受付の人といっしょにしみや穴あきなどのチェックをしましょう
- ・ビニール袋に入れてかえてきた衣類は必ず袋から出して、風通しのいいところで陰干ししましょう
- ・クリーニング業者を選ぶ時には、洗い方など衣類の情報をしっかりもっている業者を選びましょう

求人情報

(8月18日現在)

No	職種	求人数	年齢(才)	賃金(円)	事業所・勤務地
1	土木技術者	2人	25~38	200,000~300,000	大北久建設(株) 栄町2丁目
2	デリバリ事務窓口	2人	20~35	155,000~165,000	㈱サクライ物流センター 滝波町5丁目
3	営業	1人	22~35	180,000~250,000	ケイテニット(株) 旭町1丁目
4	大型ダンプ運転手	2人	20~40	200,000~300,000	カツエー建材 滝波町4丁目
5	現業職	3人	18~45	143,000	(株)野田電機勝山工場 荒土町松ヶ崎
6	織機調整工	1人	33~42	204,300~228,300	松文産業(株) 旭町1丁目
7	撚糸工	1人	18~55	130,000~200,000	白木興業(株) 芳野町2丁目
8	舗装工事作業員	2人	18~55	200,000~300,000	(株)森景組 旭町2丁目
9	ソーイングスタッフ	パート2人	18~50	時給650~900	(株)ラコーム 滝波町1丁目
10	組立工	パート2人	18~40	時給688~700	栄電子 栄町5丁目

くわしくはハローワーク勝山(☎88-1286)へ ※賃金は税込の金額です

無料登記

相談所の開設

福井県土地家屋調査士会

とき▼10月8日(日)・9日(月)

午前9時～午後4時

ところ▼福井県産業会館

内容▼無料登記相談

*福井県土地家屋調査士会会員の各個人事務所では、10月未まで無料登記相談を行います。

問合先▼福井県土地家屋調査士会

☎0776(33)2770

財形制度の利用を

雇用・能力開発機構福井センター

10月は、中小企業勤労者財形制度普及促進月間です。財形制度を利用し、生活基盤の安定を図りましょう。

《財形制度の特色》

◎財形貯蓄は、給与天引で知らず知らず財形形成ができる。

◎住宅貯蓄・年金貯蓄は、あわせて50万円までは利子非課税。

◎大型で低利の財形持家融資・財形教育融資が利用できる。

詳しくは、雇用・能力開発機構福井センター ☎0776(25)1988まで



事務所移転の

お知らせ

大野・勝山地区広域行政事務組合事務所

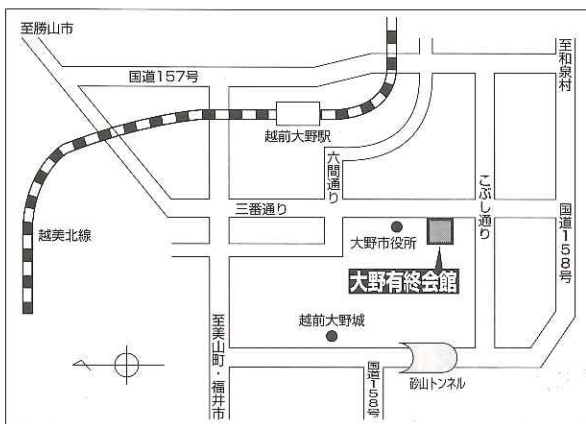
管理者の交代にとまぬい10月1日から、新事務所で業務を行います。

【移転先】〒912-10084 大野

市天神町1-1-9 多田記念大野有終

会館内(1階) ☎0779(66)66

90 FAX0779(66)6691



勝山市ふれあい交流館

勝山ニューホテル 利用案内

ふれあいパソコン教室

いよいよ中級クラスもスタートです

大好評のワード&エクセル講座開催中!

随時受付

〈問合先〉企画課 (☎内線233番) または勝山市ふれあい交流館 (☎88-2110) へ。

「あなたの声を しっかりキャッチ」

行政相談週間 10月16日(月)～22日(日)

秘書広報課広報係 (☎内線214番)

毎日の暮らしの中で気づいた、国や県、市に対する意見や要望、苦情はありませんか。

総務庁長官から委嘱された行政相談委員が、みなさんと行政の間に立ち、問題解決のお手伝いをします。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

相談委員▶横山 茂男さん(元町2)

深谷 久枝さん(元町1)

定例相談日▶毎月第3水曜日

午前9時～午後1時まで

ところ▶教育福祉会館 身障者研修室

一日合同行政相談所

とき 10月16日(月) 午後1時～4時

ところ ショッピングシティ・ベル

「3階文化ホール」

参加機関 福井行政監察事務所、福井地方法務局、福井社会保険事務所ほか



県立恐竜博物館

10月7日(土)

再オープン

開館時間

午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分

まで)

大正琴ふれあいコンサート

勤労婦人センター

とき▶10月8日(日)

午後1時30分から

ところ▶市民会館大ホール

入場料▶無料

問合先▶勤労婦人センター

☎87-3161



スポーツフェスティバル 10月9日(月)開催

体育課 (☎内線492番)

今年のスポーツフェスティバルは、10月9日(月) 体育の日に弁天河原で行います。みなさんの参加をお待ちしています。

詳細は、折込チラシをご覧ください。
子どもの遊具譲ってください!
(9月末日までに)

家庭で使わなくなった滑り台やジャングルジム、ブランコを無償でお譲りください。スポーツフェスティバルで子どもたちの遊具として活用したいと思えます。ご協力お願いいたします。

【問合せ】教育委員会体育課内 スポーツフェスティバル実行委員会 (☎内線492番)

スポーツ行事の お知らせ

体育課 (☎内線491番)

◎市民体育大会相撲競技会

(兼地区對抗相撲大会)

と き▶9月18日(月)

午後1時30分開会式

ところ▶神明神社相撲場

◎市内駅伝競走大会

と き▶9月24日(日)

午前9時30分開会式

(市役所前駐車場)

午前11時スタート

コース▶市役所↓勝山橋(車道)↓
遅羽町↓下荒井橋(歩道)↓平泉
寺町↓片瀬区内↓国道157号
(歩道)↓長山トンネル(歩道)
↓国道157号↓暮見トンネル↓
北谷町杉山口(チエーン装着場内)
↓野向町↓荒土町↓北郷町新町↓
広域農道↓堀名橋↓妙金島区内↓
荒鹿橋(歩道)↓赤岩トンネル↓
勝山橋(歩道)↓市役所
ご声援よろしくお願ひします。

お米の表示制度が 変わります

福井食糧事務所

平成13年4月1日からは、消費者にお米を販売するすべての販売業者(お米の生産者も含む)に、JAS法の品質表示基準に基づく表示が義務付けられます。

このことにより、すべてのお米について、どこの何という品種なのか、表示を見ればすぐに分かるようになります。

不適正な表示を行う業者に対しては、指示・公表・命令・罰則といった措置が厳格におこなわれます。

【問合せ】福井県農林水産政策課 ☎0

里芋掘り体験

収穫の感動と喜びを味わおう

農務課農業振興係 (☎内線283番)

と き▶10月22日(日)

午前9時30分より(雨天決行)

ところ▶高島ほ場

荒土町北新在家ほ場

(希望によって選べます)

参加費▶里芋 1株250円(申込は一人5株以上)

里芋弁当 1人前500円(希望者)

内容▶おたのしみ大抽選会(勝山産コシヒカリ10kg
ほか)、子供太鼓、もちまき、ごんだ汁食べ放題

申込期限▶9月29日(金)

申込方法▶郵送(はがきに住所・氏名・電話番号・必要
株数を明記)または電話で

申込・問合せ▶

◎JAテラル越前勝山ふれあいセンター

〒911-8588 勝山市滝波町5-701

☎0779(88)1333内線25・26番

◎農務課(〒911-8501 勝山市元町1丁目1-

1 ☎0779(88)1111内線282・283番)

農業公社を活用し

活力ある農業・農村をめざそう

財団法人 勝山市農業公社

農業公社では

◎農地の貸し借り

*面倒な手続きは、公社が行います。

*借入れ期間中は、安心して耕作ができます。

*貸し付け期間満了後には、トラブルなく確実に
農地が戻ります。

◎農作業の受委託

◎農業技術や経営などの研修会

を行っています。

農業経営の規模を縮小したいかた、農地の貸借ま
たは売買で規模を拡大したいかた、農作業を受託し
たいかたは、農業公社をご利用ください。

申込・問合せ▶財団法人勝山市農業公社

〒911-0034 勝山市滝波町5丁目701番地

☎0779(88)5520 JAテラル越前 勝山

ふれあいセンター内



776 (21) 1111・福井食糧事務所 ☎0776 (36) 1790

「福井矯正展」の開催

福井刑務所

矯正施設において、日々更生に向け精進している、被収容者が製作した作業製品の展示即売などを行う「福井矯正展」を開催しますので、どうぞお越しください。

とき▼9月23日(土) 午前10時～午後4時、9月24日(日) 午前9時～午後3時

ところ▼福井刑務所構内

内容▼全国74施設の刑務作業製品の展示即売・受刑者生活写真パネルの揭示等

問合先▼福井刑務所企画部門作業

☎0776 (36) 3222

通信教育・通信講座

はじめませんか

NHK学園 (☎042 (572) 3151)

NHK学園では、今すぐに受講できる俳句やパソコンなどの「生涯学習講座」や、平成13年4月から開始となる「通信制の高等学校」、ホームヘルパー2級・1級課程や社会福祉コースなどといった「福祉の通信教育」について

生徒・受講者を募集しています。

詳しくは、NHK学園 (〒186-8001 東京都国立市富士見台2-36 ☎042 (572) 3151) まで。

平成13年版

県民手帳予約受付中

企画課統計係 (☎内線233番)

県民手帳の規格▼14cm×8cm

価格▼430円

発行▼11月中旬

主な内容▼予定表、官庁所在地、県内観光地等

申込先▼企画課統計係 (☎内線233番)

申込締切▼9月29日(金)

老人無料

マッサージ奉仕

福祉事務所 (☎内線503番)

とき▼10月1日(日) 午前10時～午後3時

後3時

ところ▼平泉寺荘1階大広間

問合先▼福祉事務所保護係 (☎内線503番)

03番)

*午前9時30分に市民会館前より、平泉寺荘行きのバスが出ますので、ご利用ください。

「平泉寺古道を歩こう」

参加者募集

福井県自然保護センター

とき▶10月22日(日)9時～12時 小雨決行。荒天の場合は10月29日に延期。

集合場所▶9:00 勝山城博物館駐車場
コース▶勝山城博物館～平泉寺劔宮
服装▶長袖・長ズボン・はきなれた靴・帽子

持ち物▶筆記用具・ループ・図鑑など
定員▶100名

参加費▶無料

申込・問合先▶福井県自然保護センター 〒912-0131 大野市南六呂師169-11-2
☎0779 (67) 1655・1656

全国・自然歩道を歩こう大会 福井県大会

国民年金保険料のお支払いは「口座振替」が便利です!

保険料は納期を守って納めましょう

市民課年金係 (☎内線254)

保険料の納付には、納付書で納める方法もありますが、「口座振替」が便利です。

「口座振替」なら、あなたの指定の口座から自動的に引き落とされ、納め忘れがなく大変便利です。

※支払った国民年金保険料は、年末調整や確定申告するときに控除されます。

【申込先】引き落とししたい預金口座の金融機関窓口

【必要なもの】預金通帳・通帳印

★保険料の前納制度をご利用ください。★

半年前納の場合

【後期半年前納納期限(10月～3月分) = 10月31日(火)】

納税区分	毎月納付した場合	前納した場合	割引額
定額保険料	(13,300円×6ヵ月) 79,800円	78,920円	880円
定額保険料+付加保険料	(13,700円×6ヵ月) 82,200円	81,290円	910円

勝山市芸術劇場

生涯学習課 (☎内線4822番)

民俗詩「藍と紅と」

Ⅱ 沖繩歌舞団 Ⅱ

入場券販売中

とき▼10月12日(木)午後7時開演

ところ▼市民会館大ホール

入場料▼大人前売り1、800円(当日2、000円)、高校生以下500円

0円

問合せ▼生涯学習課振興係 (☎内線4822番)

募 集

一般県政バス教室

「芸術文化号」

県広報課県民相談室

とき▼10月24日(火)

勝山市役所 午前8時30分発

(雨天時も実施)

コース▼橘曙寛記念文学館・愛宕坂茶道美術館→県民健康センター・けん

こつスポーツセンター→陶芸館

対象▼団体行動に支障のないかたで、16歳未満のかたは、保護者同伴で参加してください。

参加費▼橘曙寛記念文学館・愛宕坂茶道美術館Ⅱ一般 500円

陶芸館(企画展)Ⅱ一般 500円

定員▼勝山、大野市で44人

(消印順ですが、初参加者を優先します。)

*参加決定通知は返信用ハガキまたはFAXで行います。

持ち物▼昼食・水筒・筆記用具

申込方法▼往復はがき(一人につき一枚)またはFAXに、住所・氏名・

年齢・電話(FAX)番号・出発

日・乗車地を明記のうえ送付してください。

申込・問合せ▼T91018580

県広報課県民相談室 FAX0776

6(20)06222・☎0776(20)

0221

平成13年歌会始

詠進歌の募集

宮内庁式部職

お題▼「草」

詠進歌には、「草」又は「くさ」の文字が詠み込まれていること。

(草の入った熟語、個々の草又は草花の名でも可)

家族ふれあいフェスティバル参加者募集

- 【とき】 10月29日(日)午前9時～午後5時
 【対象】 5歳～12歳の子どもとその家族
 Aコース＝第1会場～第3会場までの全日程参加
 先着200名 受付8:30～ 京福電車福井口駅
 Bコース＝第3会場のみ参加
 先着200名 受付13:00～ 勝山市営体育館
- 【内容】 **第1会場(京福電車福井口駅引込線)**
 ★家族でペイント
 京福電車の側面に落書きペイント。
 (1ヵ月間は通勤電車としてそのまま走ります。)
 ★ふれあい電車でGO
 「家族ふれあい」をテーマにした親子標語作成
- 第2会場(京福電車勝山駅)**
 ★ふれあい広場(鉄道の日スペシャルイベント)
 恐竜電車大集合・アトラクション・京福沿線地域物産展など
- 第3会場(勝山市営体育館)**
 ★ふれあいトーク
 講師：田中和代氏(教育カウンセラー)
 ★親子ゲーム・家族表札作り
 (*内ズックをお持ちください)
- 【参加費】 無料(Aコースは第1会場集合、第1会場へは電車(有料)でお越しください。)
 【申込】 10月2日(月)から10月18日(水)
 定員になり次第締め切らせていただきます。
 【申込・問合せ】 福井県県民生活部青少年女性課
 TEL 0776(20)0297・FAX0776(20)0633

清涼飲料水等の 自動販売機設置業者のみなさまへ

缶やびん等の回収容器を設置してください

環境衛生対策室 (☎内線267番)

今年の7月20日に施行された勝山市環境美化推進条例には、第5条において、「自動販売機により、缶又はびん等の容器に入れた飲料又は食品を販売する者は、その販売する場所にそれら容器の回収容器を設ける等により、その散乱防止に務めるものとする。」との規定があります。

これは自動販売機ごとの回収容器を設置することで、空き缶等のポイ捨てを少しでも防止し、環境美化を推進していくために設けられた事項です。

市民のみなさんも、
**空き缶・空きびんはポイ捨てをせず、
 所定の回収容器等に入れましょう!**



応募規定▼◎用紙は習字用の半紙を使用し、毛筆で自書してください。

(自筆することができない場合は、代筆又は、パソコン、ワープロなどを使用してもよい。ただし、理由を詠進歌に添えること。視覚障害者のかたは、点字でもよい。)

◎半紙は横長に使用(縦書き)

右半分Ⅱお題・短歌

左半分Ⅱ郵便番号・住所・氏名(本名、ふりがなつき)・生年月日・職業を必ず記入すること

応募締切▼9月30日(土) 消印有効

応募・問合せ▼「110008111 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と記入し送付。疑問がある場合は、宮内庁式部職あてに、郵便番号・住所・氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、9月20日までに問い合わせてください。

新火葬場の名称募集

環境衛生対策室 (☎内線360番)

市では、平成13年3月の完成を目指して、現施設後方に近代的な火葬場を建設しています。周辺環境と景観に配慮した施設にふさわしい、名称を募集します。

採用者には記念品を贈ります。

応募締切▼10月31日(火)

対象▼勝山市民

応募先▼環境衛生対策室 (☎内線360番)

「要約筆記奉仕員養成講習会」受講者募集!

勝山市社会福祉協議会 (☎内線531番)

要約筆記とは、耳の不自由なかたのために話の内容を簡単にまとめて書くことによって、意思の疎通を図るといふものです。

この講習会に一人でも多くのかたに参加していただき、聴覚障害者の良き理解者となってください。

とき▼初回10月22日(日)

午前10時 開講式(全8回)

ところ▼教育福祉会館

受講料▼無料

申込締切▼10月10日(火)

定員25名になり次第締め切ります。

申込・問合せ▼勝山市社会福祉協議会

☎(88) 11111 (内線531番)

新大用水 断水のお知らせ

農務課耕地係 (☎内線284番)

新・旧大用水は、維持・点検・修繕工事のため、断水となります。

期間▶9月20日(水) ~11月30日(木)

ところ▶昭和町2丁目地係、毛屋地係

9・10月の健康診査

健康診査を希望するかたは、事前に保健衛生課へ申し込みをするか、直接会場へお越しください。

大腸ガン検診を希望するかたは、指定の容器がありますので、事前に申し込みが必要です。

2月に行ったアンケートで検診を希望されたかたには個人通知をお送りします。

平成12年度は、基本健診・肺がん・胃がん・大腸がん・子宮がん・乳がん検診を通常日程のほかに11月12日(日)に設けました。ご希望のかたは、事前に申し込みください。

(*被保護世帯および市民税非課税世帯のかたは、検診料金が無料となります。対象となられるかたは、事前に連絡ください。)

問合せ先：保健衛生課健康増進係

(☎内線262・263番)

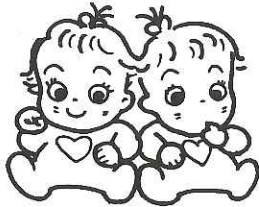
(10月13日まで)

胸部レントゲン	200円	大腸がん	500円
基本健診	1,300円	子宮がん	600円
胃がん	900円	乳がん	300円

会場	健診日	受付時間	胸部レントゲン	基本健診	胃・大腸がん	子宮・乳がん
村岡公民館	9月20日(水)	午前 9:00~11:00	●	●		
		午後 1:30~ 3:00	●	●		
	9月21日(木)	午前 8:00~10:30			●	
		午後 1:30~ 2:00				●
西児童センター 栃神谷公民館 寺尾ふれあい会館 浄土寺区民センター 黒原道場	9月26日(火)	午前 9:00~10:30	●	●		
		午後 1:30~ 1:45	●			
		午後 2:00~ 2:15	●			
		午後 2:30~ 2:45	●			
村岡公民館	9月27日(水)	午前 8:00~10:30			●	
		午後 1:30~ 2:00				●
	9月28日(木)	午前 9:00~11:00	●	●		
		午後 1:30~ 3:00	●	●		
遅羽農村環境改善センター	10月 3日(火)	午前 9:00~11:00	●	●		
		午後 1:30~ 2:00				●
	10月 4日(水)	午前 8:30~10:30				●
下荒井公民館 千代田公民館 鹿谷保育園前	10月 4日(水)	午後 1:30~ 1:45	●			
		午後 2:00~ 2:15	●			
		午後 2:30~ 2:45	●			
矢戸口公民館 西遅羽口公民館 北西保公民館 志田公民館前	10月11日(水)	午前 9:00~ 9:15	●			
		午前 9:30~ 9:45	●			
		午前 10:00~10:15	●			
鹿谷公民館	10月11日(水)	午前 10:30~10:45	●			
		午後 1:30~ 2:00				●
	10月12日(木)	午前 9:00~11:00	●	●		
		午後 1:30~ 3:00	●	●		
10月13日(金)	午前 8:30~10:30				●	

保健ガイド

赤ちゃん コーナー



●1歳半児健康診査

と き 10月6日(金)
13:00~14:00
ところ 教育福祉会館 娯楽室
対 象 平成11年3月生まれ

●3歳児健康診査

と き 10月13日(金)
13:00~14:00
ところ 教育福祉会館 娯楽室
対 象 平成9年9月生まれ

●母子クリニック

と き 9月22日(金)
13:00~14:00
ところ 教育福祉会館 娯楽室
対 象 乳幼児
(小児科医師の診察のみ要予約)
内 容 身長体重測定
小児科医師及び保健婦に
よる育児相談

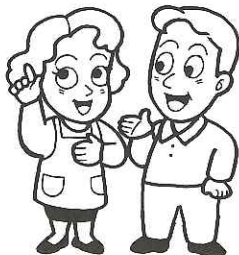
●1~2カ月児子育て教室

と き 9月18日(月)
10月16日(月)
10:00~11:30
ところ 教育福祉会館 娯楽室
内 容 子育てについてグループ
ワーク
保健婦による講義

●もぐもぐごっくん教室

と き 9月19日(火)
10:00~11:30
ところ 教育福祉会館 娯楽室
内 容 離乳食の実際について

成人 コーナー



●機能訓練事業 (毎週木曜日)

と き 9月21日・28日
10月5日・12日
13:30~15:00
ところ 教育福祉会館 身障者研修室

●健康体操教室 (毎週金曜日)

と き 9月22日・29日
10月6日・13日
9:00~10:00
ところ 教育福祉会館 娯楽室

●勝山成器断酒会例会

(第2・4日曜日)

と き 9月24日・10月8日
13:00~15:00
ところ 教育福祉会館 身障者研修室

図書館の窓

アニメ上映会

9/24(日) 午後1:30~
10/8(日) 午後1:30~

おはなしでてこい

10/14(土) 午後2:00~

漢詩鑑賞講座

9/20(水) 午後2:00~

児童図書

ぶたぬきくんしまへいく

ママとパパをさがしにいくの

ミルデンホールの宝物

先生をとりかえて

透きとおった糸をのばして

一般図書

乙武レポート

死ぬという大切な仕事

花腐し

お吉写真帖

二十三年介護

森田みちよ 絵

斉藤 洋 作

ホリー・ケラー 作

すえよしあきこ 訳

ロアルド・ダール 作

ラルフ・ステッドマン 絵

三田村信行 作

岡本 颯子 絵

草野 たき 著

乙武 洋匡 著

三浦 光世 著

松浦 寿輝 著

安部 龍太郎 著

ねじめ 正一 著



ケータイe革命
相良 芳輝 著

9 September

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10 October

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

献 血

<成分献血>

9月22日(金)

教育福祉会館

9:00~16:00

○は広報発行日、□は家庭の日、□は祝日、振替休日。

定例相談

9/20~10/17 発行月第3水曜日~翌月第3火曜日 (相談無料)

相 談 名	と き	と こ ろ	問 合 先
法律・年金・労務相談 (第1水曜日)	10/ 4(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線 531 番
人 権 相 談 (第1水曜日)	10/ 4(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 蘭 の 間	秘書広報課広報係 ☎内線 214 番
人 権 ・ 行 政 相 談 (第3水曜日)	9/20(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	秘書広報課広報係 ☎内線 214 番
登 記 相 談 (第3水曜日)	9/20(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	総務課行政係 ☎内線 222 番
交 通 事 故 相 談 (第3水曜日)	9/20(水) 10:00~15:00	教育福祉会館 身障者研修室	総務課交通防災係 ☎内線 227 番
社 会 保 険 相 談 (第3水曜日)	9/20(水) 10:00~15:00	勝山商工会議所	市民課年金係 ☎内線 254 番
児 童 相 談 (第3火曜日・要予約)	9/19(火) 10:00~16:00	教育福祉会館 第2研修室	福祉事務所(児童相談員) ☎内線 511 番
女 性 相 談 (第3金曜日)	9月はお休みさせていただきます。 次回は10月20日です。	教育福祉会館 第2研修室	福祉事務所(女性相談員) ☎内線 511 番
結 婚 相 談 (第1・3金曜日)	10/ 6(金) 10:00~15:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線 531 番
補 聴 器 相 談 (第2・4月曜日)	9/25(月) 9:00~12:00	教育福祉会館 蘭 の 間	福祉事務所保護係 ☎内線 503 番
エ イ ズ 相 談 (第2・4月曜日) 血液検査実施	9/25(月) 13:00~14:30	奥越健康福祉センター	奥越健康福祉センター ☎88 - 0359 番
心 の 健 康 相 談 (第1水曜日) ※予約制	10/ 4(水) 14:00~15:00	奥越健康福祉センター	奥越健康福祉センター ☎88 - 0359 番
一 般 健 康 相 談	毎週木曜日 13:00~14:30	奥越健康福祉センター	奥越健康福祉センター ☎88 - 0359 番
中 小 企 業 労 務 相 談	毎週月・火・木・金曜日 9:00~17:00	奥越合同庁舎	奥越合同庁舎 ☎65-1280内線252番
小・中・高校生と親の悩みごと相談 ※電話予約制	毎週月~金曜日 9:00~16:00	教育福祉会館 青少年室	青少年室 ☎内線 509 番
心 配 ご と 相 談	毎週月~金曜日 9:00~17:00 夜間相談=水曜日18:00~20:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線 531 番

ヤングテレホン ☎88-1004 (直通) 9:00~16:00まで受付 勝山市役所 ☎88-1111(代)

歴史の散歩道

(六)

お城へ登る坂道

お城(武家屋敷)と三町(本町・郡町・後町)を結ぶ道はすべて七里塚の段丘によってできた道であり坂の町勝山の所以である。

「小姥母坂」

立石より武家屋敷へ入る坂道で昔藩主が年老いた乳母「こおんぼ」のために急な坂道を改修したといわれて、その名がついた。

この坂を登ると藩の桑畑があり南に関所があった。登り口より西に進むと九頭竜川の「鵜の島の渡し」へと出た。



▲大手坂下にあった大手銀行のレンガ造りの倉庫(大手のマークが見える)

「神明坂」(お倉坂)

上本町から登る坂道がお倉坂で江戸時代坂の上に武家屋敷の土蔵が建ち並んでおり、お倉坂と呼んでいたが、慶長十四年神明神社が国泰寺の地より現在の地に移されたからは「神明坂」と呼ぶようになった。

「大手坂」(追手坂)

城と町を結ぶ最も重要な道が大手坂と石坂であり、七里壁を利用した「倉い違い」があり城壁外からの攻撃を防いだのである。この坂は勝山城の追手門(太鼓門)へ向かう坂道で、追手坂とも呼ばれ、参勤交代や左義長見物などに藩主が通った道である。明治三十一年、坂の下に大手銀行が開業し、明治二十九年の大火後の明治三十三年に中後より勝山警察署が坂の上に移築された。

(文化財保護委員 丸屋仁志)

訂正 先月号の記事中の「万七千七百七十七石」は「二万二千七百七十七石」、「領取」は「領主」の誤りでした。訂正してお詫言いたします。



編集後記

▶エキスポも終わりが近づき、景色は“秋色”に変わり始めました。朝夕の風も涼しく感じるようになりました。八月の息苦しいほどの暑さがうそのようです▶谷区で復活した「はやし込み祭り」は、なかなか見ごたえのある内容でした。実際は雪深い二月に行われていたことから、同じ北谷町に住んでいても見たことのない人も多かったといえます▶懐かしい風景を残すこの地区に最近、別荘を建てて生活を始めたかたがいるそうです。もちろんこの地区の出身者です。生活に便利なまちへ移っても、心はいつもふるさとにあるのかもしれませんが▶10月は国勢調査の月です。ご協力をお願いします。



休日救急当番医

- 診療時間は、9:00~17:00まで。
- 9/15(金)▶芳野医院 ☎88-2005
 - 9/17(日)▶わかばやしこども内科クリニック ☎88-2415
 - 9/23(土)▶福井社会保険病院 ☎88-0350
 - 9/24(日)▶竹下中央内科医院 ☎88-1121
 - 10/1(日)▶クリニカ・デ・ふかや ☎88-0011
 - 10/8(日)▶たけとう病院 ☎88-6464
 - 10/9(月)▶福井社会保険病院 ☎88-0350
 - 10/15(日)▶クリニカ・デ・ふかや ☎88-0011
- 問合せ先 消防署 (☎88-0400)



火災発生 ☎88-5100 (テープ吹き込み)



交通事故発生状況

件数内訳	平成12年8月末	前年比
総件数	395件	(+61件)
人身事故	91件	(+13件)
死者	2人	(-2人)
傷者	112人	(+17人)
物損事故	304件	(+48件)



9月の納税

国民健康保険税▶2期
納期限▶10月2日(月)
口座振替日▶9月26日(火)



人口の動き

男	13,966人	(前月比+9人)
女	15,111人	(前月比+9人)
合計	29,077人	(前月比+18人)
世帯数	8,039世帯	(前月比+13世帯)

(8月1日現在)

毎月第3日曜日は
家庭の日

9月

おとしよりをうやまい
お互いにおもいやりの心をもとう